

# 聖稜だより

平成30年  
新春号



発行者 医療法人社団聖稜会  
発行責任者 グエン スワン ナム  
発行日 平成三十年 一月三十日



医療法人社団聖稜会  
専務理事 阿井 彰

## 戌年にあたって

私は、今年の正月を聖稜リハビリテーション病院四階の部屋で迎えた。初めての経験だ。私は昭和九年生まれだから、何と八回目の戌年を迎えたことになる。

八十四年の人生において、正月を病院で迎えるのは初めてだが、考えてみれば、五十歳を悠に過ぎてから、一念発起でこの病院をはじめめる決意をし、何とか開設に漕ぎ着けたのが平成六年の戌年、それから戌年がちようど二周りました。その間、紆余曲折もあったが、大変

多くの方々のご理解とご力添えをいただき、今やこの地域になくてはならない病院になったように思う。

これは誰のものでもない、みんなの病院だ。この病院でリハビリテーションをしてもらったから、歩けるようになった。ありがたい。」と言ってもらえることが、何よりうれしい。本当に病院をはじめてよかった。

正月元旦の朝、四階の窓から拝んだお天道さんに、そう言つて今年の安寧を願った。



今年、ほぐの年！  
がんばろう！



医療法人社団聖稜会  
常務理事 山田 憲二

今年で七回目の年男が巡って来ました。人生、時の過行く時間は本当に早いものです。振り返ってみると、20代から30代が一番楽しかったように思います。なぜなら、この時代は、年齢的に無理の効く時期であり、また環境も経済成長期に重なり、努力すれば成果が跳ね返ってくる時代でした。

その後は、こんな時代も、平成の初めに崩壊し失われた20年と言われる低成長の時代になってしまいました。

聖稜会も創業は平成六年四月、

まさにバブルがはじけた頃に開業しました。この時代は、低成長期いわゆるデフレが続いたおかげで金利はゼロ近くで推移しました。現在では、聖稜会の長期ローンもゴールが見えるまでになりました。

本年は年男と言うことで、今後の目標を立て直すにはよい機会にしたいと思えます。犬も歩けば棒に当たる」の例えで、失敗を恐れることなく目標に向かって挑戦する一年としたいと思えます。

計画なくして物事の実現はありません。みなさんも一年の計画を年初めに立てられることをお勧めします。

※ 犬も歩けば棒に当たる」の意味は、いろいろな解釈がありますが、ここでは「積極的に行動すると思いがけない幸運に出会う」という意味で使わせてもらいました。

## 年男年女特集 新年の抱負

まだまだ先は長い？

今年また、大台の歳を迎える。若かりし頃、この歳になる頃にはもう子供も成人し、自分自身もお役御免となることで人生の終わりを思い描いていたが、そう簡単には終わられる様子もない。現在、お仕事をさせて貰っている、周りの遥か高年齢の患者様が元気にリハビリしている姿がとても逞しく感じる。その姿をまじかに見ていると、私も まだまだ頑張らなくちゃいけないんだな。」と思います。

看護部 齋藤栄子

今年、労務分野における知識をより一層高め、職員・法人に貢献できるようにワンダフルな仕事をしていきたいと思えます。

宜しく願います。

総務部 嵯峨弘乃

今年、言語聴覚士として、摂食嚥下と構音分野を中心に研鑽を積んでいきたいと考えています。

また、長女が小学校に入学するため、信頼できる父親であるよう努めていきたいです。

リハビリテーション部 増田純市

昨年八月に静岡県に引越して来ました。今年、静岡県の名所に出掛けたいと思っています。目標は富士山登頂です。

仕事面では、常に探究心を持ち、自信が持てるような得意分野を作っていきたいと思っています。

リハビリテーション部 目黒風花



皆さん、ワンダフルな年にしましょう！

平成三十年をオンラインワンな良い年にしたいですね！

### 「地域のお宝紹介」

【志太泉酒造】

今回、ご紹介させていただく「志太泉酒造」は、藤枝市を流れる瀬戸川の土手沿いにあり、春にはさくらが満開になります。

「志太泉」は明治15年初代望月久作氏が創業し、藤枝の地主であつ

た杉村家の分家として余剰米を有効に利用する役割を担ったようです。お酒の名前は地元の古くからの地名である「志太」にある「泉」のような酒という意味と、「志」し「太」く「泉」のように沸き立つ酒を造りたいという願いを込めて「志太泉」と命名すると伝えられているそうです。この寒い季節には、美容と健康で注目の「酒粕」の販売もしています。特に大吟醸の酒粕は特別な美味しさで、二月以降の寒い時期でないと手に入らない人気商品です。この寒さを乗り越えるのに美味しいお酒と温かい甘酒はいかがでしょうか。



志太泉店内風景

### テレビ静岡 撮影要院



平成30年1月15日撮影風景

当院でリハビリ通院している小長谷息吹さんを撮影するためにテレビ静岡さんが撮影に来られました。

今回の撮影は、第19回FNSドキュメンタリー大賞で優秀賞を受賞した「おおりといぶき」私たちが生まれた意味」に引き続き、テレビ静岡50周年記念映画制作のためです。映画の上映は11月、浜松シネマイーラ、静岡サールナート、清水町サントムーン柿田川3館で2週間同時上映する予定です。

当院で頑張っているリハビリをしている息吹さんをご覧いただきたいと思えます。

編集 ホームページ委員会